

流域治水の推進に向けた中国地方関係省庁等実務者会議 議事概要

日時：令和5年10月30日(月) 15時～17時

場所：広島地方合同庁舎2号館6階第7会議室

出席者：別紙のとおり

1. 開会挨拶

【国土交通省中国地方整備局河川部河川調査官】

2. 議事

- 1) 本会議趣旨・規約（案）
- 2) 各者事業紹介・話題提供
- 3) 流域治水概要・取組事例

■議事概要

- 1) 本会議趣旨・規約（案）【資料－1】
設立趣旨・規約（案）について構成員全員が了承。
令和5年10月30日付けで規約を施行し、本会議を設立。
- 2) 各者事業紹介・話題提供【資料－2】
各構成員（又は代理）より事業紹介・話題提供。
- 3) 流域治水概要・取組事例【資料－3】
事務局より流域治水概要、中国地方管内における具体の取組事例について説明・紹介。

3. 意見交換

- 四国地方整備局でも本会議と同じようなことを予定されているかをご教示いただきたい。
（中国四国環境事務所）
→情報提供は近畿地方整備局・四国地方整備局に行っているが、予定されているかまでは把握していない。（事務局）
- 国有地財産について全国の活用事例があれば今後情報共有いただきたい。また、好適地が

あればご教示いただきたい。中国地方整備局でも利活用の検討を進めていきたいと考えている。(事務局)

→今後そういった情報提供できるようなことがあれば共有させていただきたい。良い土地があるかの判断は難しい。(中国財務局)

→現場に近い声を聞きながら関係する施策の要項の拡充等を行っていかれたらと思うので引き続き情報共有が図れるような関係を築いていきたい。(事務局)

○近畿中国森林管理局が災害時に使用しているヘリは自前か、レンタルか。また、JAXAの衛生を使って状況を確認されていることも言及されていた。当局も災害時の浸水状況等を把握するためにヘリや衛生観測等の利用を行っている。本会議を機に、今後は摺り合わせを行いながら、被災時に連携できることがあれば連携し、より効率的な被災対応をしていきたいと考えている。(事務局)

→ヘリは年間民間企業と契約していつでも飛べるように体制を確保している。JAXAの衛生利用については、もし観測が重複するような場合があれば情報共有を図りながら、除外していきたい。(近畿中国森林管理局)

4. 閉会挨拶

【国土交通省中国地方整備局河川部河川調査官】